

## 令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況

事業No.	事業名	事業概要	交付金充当費(円)	開始年月日	終了年月日	実施状況(実績)	成果
1	保健衛生用品購入配布事業	行政施設や公共サービスを行っている事業者等の業務継続体制を図るため、保健衛生管理用品を購入・配布する。	¥5,766,000	R2.4.1	R3.3.31	サージカルマスク、園児用マスク、アクリルスクリーン、 ディスボシーツ・ソフトシーツ、手指消毒剤、ペーパータオル、非接触体温計、空気清浄機、電解水生成装置、除菌液・消毒液等保健衛生用品を調達 計5,766,730円	行政施設や公共サービスを行っている事業者等の事業者等に保健衛生管理用品を配備することで、感染症予防対策を進め、業務継続体制維持を図った。
2	真庭市GIGAスクール構想整備事業	市内における児童生徒1人1台端末と校内通信ネットワーク(GIGAスクール構想)を整備していくために必要な、文部科学省の補助対象とならない市独自の運動施策を実施するために必要なライセンス等を購入する。	¥55,085,000	R2.5.1	R3.3.31	学習用ドリル購入、管理研修費、インターネットプロバイダ料、ICT支援員委託、ヘルプデスク委託、インターネット接続整備、端末整備、予備機、設定費用等 計55,093,599円	市内小学校に通う児童に対し、コロナ禍で求められる遠隔学習環境の整備・充実を図った。
3	テレワーク実証事業	市役所において、職場の密集を避けるため在宅勤務(テレワーク)を行う環境整備を試行する。	¥2,650,000	R2.5.1	R3.3.31	市役所のテレワーク環境を整備(PC・回線の調達) 計2,680,160円	市役所において、コロナ禍で求められる在宅勤務の環境を整備した。
4	会計年度任用職員人件費	市民の不安を解消するために新たに設置した新型コロナウイルス総合相談室で窓口対応を行う人員を確保する。	¥539,000	R2.5.1	R2.8.31	新型コロナウイルス総合相談室窓口 会計年度任用職員任用1名人件費(4月～8月の5か月) 計539,548円	窓口対応に必要な人員を確保できたことで、新型コロナウイルス総合相談室の円滑に運営することができた。
5	ひとり親家庭等特別給付金支給事業	ひとり親世帯等に対する緊急的な支援として、児童扶養手当受給者に対して児童一人当たり2万円の給付金を支給する。	¥8,623,000	R2.6.1	R3.3.31	ひとり親家庭等特別給付金の通知(275通)及び給付の実施(児童430人×20,000円) 計8,623,100円	コロナ禍で支援の必要ないひとり親世帯等に対する必要かつ迅速な支援を行うことができた。
6	アート活動緊急支援事業	新型コロナ感染拡大のため制約を受けているアート活動を継続するために、無観客で映像配信する経費等に対する補助事業を実施する。	¥1,399,000	R2.6.1	R3.3.31	市内に住所を有し、芸術文化公演活動等の企画・調整・演出を行う事業者、団体(宗教法人及び政治団体を除く)を対象に、真庭市アート活動緊急支援事業(上限500千円)を実施 実績3件 計1,490,000円	コロナ禍で制約を受けるアートイベントの開催支援を行い、事業継続を下支えた。
7	障がい者活躍支援真庭つながり促進事業	販売減による影響が大きい就労継続支援事業所に対して、商品開発等支援や製品購入者への費用還元により受注機会拡大させ、働きがい向上を目指す。	¥12,030,000	R2.6.1	R3.3.31	就労継続支援事業所の商品開発等支援や製品購入者への費用還元(市民は5割、市民以外は1割)及び付帯業務の実施 計12,044,405円	就労継続支援事業所に対し、還元事業等による支援を実施し、コロナ禍における販売減の影響を軽減し、事業継続を下支えた。
8	真庭おもいやり事業	真庭の産品を市外に送る取組により市内産品の販売を促し、販売が落ち込んだ市内事業者を支援する補助事業を実施する。	¥14,690,000	R2.5.1	R3.3.31	市民が商品購入する市内各事業者に対し、商品代金(送料込み)1セットにつき3割を補助 広告制作等付帯業務を含み 計14,852,044円	コロナ禍において、販売が落ち込んだ市内事業者を支援し、事業継続を下支えた。
9	ステップアップ・スキルアップ支援事業	休業等で影響を受けた小規模事業者等がオンライン講座等を活用したステップアップ、商品等のブラッシュアップと魅力発信事業を実施するために必要な経費に対する補助事業を実施する。	¥549,000	R2.5.1	R3.3.31	小規模事業者等がオンライン講座等を活用したステップアップ、商品等のブラッシュアップと魅力発信事業を実施するために必要な経費に対する補助金(補助率1/2) オンライン講座等 100千円(上限) 魅力発信支援等 200千円(上限) 計549,000円	コロナ禍での小規模事業者等のコンテンツ強化・販売スタイル変更等を支援することで、コロナ禍での事業継続を下支えた。
10	デジタル環境整備支援事業	市内業者に対して、感染症予防に効果がある非接触型のキャッシュレス決済環境整備(EC・デジタル環境整備)に対し、補助金を支給する。	¥1,193,000	R2.5.1	R3.3.31	市内業者に対するキャッシュレス決済等のEC・デジタル環境整備補助金(補助率1/2) 100千円(上限) 計1,193,000円	市内事業者の衛生的な販売方法・支払方法確保を支援することで、コロナ禍での事業継続を下支えた。
12	子ども応援券給付事業	新型コロナウイルス感染症及びその対策の影響により、売上げの減少が著しい市内の宿泊施設や飲食店の支援及び子育て・教育世代の支援のため、宿泊・食事券を交付する。	¥41,016,000	R2.6.1	R3.3.31	対象者7,000人への5,000円商品券の配布及び販売・換金等付帯業務の実施 計41,016,185円	応援券事業の実施により、新型コロナウイルス感染症及びその対策の影響により、売上げの減少が著しい市内の宿泊施設や飲食店の事業活動継続、子育て・教育世代の生活を下支えた。
13	商工会イベント補助金補助事業	新型コロナウイルス感染症の状況により、市内業者が拠出する協賛金の確保が困難となっている状況において、市内で開催される商工会イベントを実施していくための支援を行う。	¥900,000	R2.6.1	R3.3.31	真庭市事業継続給付金事業負担金(開催予定イベントの協賛金予定額1/2) 計984,000円	コロナ禍で市内業者からの協賛金確保が難しい中、市内で開催される商工会イベントの継続的実施を支援した。

## 令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況

事業No.	事業名	事業概要	交付金充当費(円)	開始年月日	終了年月日	実施状況(実績)	成果
14	たすけあい経済再生事業	中小企業事業者、小規模事業者又は農家が、経済産業省の「生産性革命推進事業」や岡山県の「生産性・おもてなし向上のための設備投資等の支援」を活用して、設備投資・販路開拓を行う場合の市独自の上乗せ補助を実施する。	¥15,445,000	R2.6.1	R3.3.31	中小企業事業者、小規模事業者又は農家が、経済産業省「生産性革命推進事業」、岡山県「生産性・おもてなし向上のための設備投資等の支援」を活用して設備投資・販路開拓を行う場合の市独自の上乗せ補助を実施 計31,445,000円	経産省及び岡山県の補助事業の上乗せ補助を実施することにより、中小企業事業者・小規模事業者・農家の設備投資・販路開拓を加速させ、コロナ禍における事業継続を支援した。
15	事業持続させあい事業	今年度2月から6月のうち、一定程度の売上が減少した事業者に対して、経済的影響を緩和し、事業継続できるよう支援金を支給する。	¥44,065,000	R2.6.1	R3.3.31	真庭市・真庭商工会との共同実施により、市内小規模事業者及び中小企業者に対する支援金を給付 ・小規模事業者支援金 100千円 ・中小企業 200千円 その他付帯業務に要する費用を合わせ 計 144,065,000円 ※岡山県（令和2年度県・市町村連携事業者支援交付金）100,000千円充当	コロナ禍において、売上が減少した市内小規模事業者及び中小企業者に対し、支援金を給付することで経済的影響を緩和し、事業継続を支援した。
16	避難所備用品の整備	コロナ禍における災害対応スタイルを構築するために、避難所備用品（ダンボールベッド・間仕切り、屋内テント）を購入する。	¥8,340,000	R2.9.1	R3.3.31	コロナ対応した避難所備用品（ダンボールベッド・間仕切り、屋内テント）の購入 計8,347,966円	コロナ禍に対応した災害対策・避難所環境整備を行うことができた。
17	公金キャッシュレス・市民ポイント調査研究事業	公金収納や市内商店での決済を非接触で行うキャッシュレス・地域通貨基盤の構築に向けた調査研究を行う。	¥2,060,000	R2.9.1	R3.3.31	調査研究業務委託 計2,068,000円	コロナ禍における衛生的な決済環境の整備方針について策定を行った。
18	市民交流促進ツアー事業	コロナ禍の移動自粛を踏まえ、市民向けバスツアー増による市内の魅力向上と市内交流を促進するための観光局（DMO）への補助事業を実施する。	¥2,000,000	R2.9.1	R3.3.31	移動自粛を踏まえた市民向けバスツアープログラム実施 計2,041,000円	コロナ禍において、市内マイクロツーリズムの推進を図った。
19	空き家活用補助事業	コロナ禍の移住促進のため、個人・地域団体に対し、空き家取得・改修の補助事業を行う。	¥4,450,000	R2.9.1	R3.3.31	コロナ禍移住促進のための空き家取得・改修補助 ・個人実施：1/3上限80万円 ・地域団体で実施：10/10上限80万円 計 4,452,000円	空き家取得・改修の補助事業により、コロナ禍の移住受け入れ態勢を充実させ、コロナ移住促進を図った。
20	公共施設環境衛生改善事業	公共施設において環境衛生を良好な状態に保つために、湿式トイレや和式トイレ等の改修、手洗いの自動洗浄化を行う。	¥146,700,450	R2.9.1	R3.12.24	公共施設17施設の湿式トイレ・和式トイレ等の改修、手洗いの自動洗浄化 計146,700,450円	主要公共施設の衛生環境を整え、感染防止に努めた。
21	公共施設換気機能改善事業	公共施設において環境衛生を良好な状態に保つために、ホール等開口部が少ない集客施設に換気機能が付いた空調を整備する。また、換気可能な施設においては、真夏や真冬に窓を開けて換気し室温調整可能となるよう空調設備を整備する。	¥165,757,818	R2.9.1	R3.12.24	公共施設21施設の空調整備 計 165,757,818円	主要公共施設の衛生環境を整え、感染防止に努めた。
22	新しい生活様式に対応した庁舎通信環境整備事業	感染予防のために本庁・振興局のウェブ会議システム、無線LAN、議場等の映像・音声配信設備を整備する。	¥124,685,000	R2.9.1	R3.3.31	行政ネットワーク無線LAN更改 10,285,000円 庁舎WEB会議システム等通信設備更新工事 114,000,000円 計 124,685,000円	本庁・振興局のウェブ会議システム、無線LAN、議場等の映像・音声配信設備を整備し、感染予防に努めた。
23	コンビニ交付サービス事業	市役所での密を避けるため、全国のコンビニで住民票の写し、印鑑登録証明書、課税証明書の取得が可能となるシステムを整備する。	¥5,236,000	R2.9.1	R3.5.31	コンビニ交付システム導入業務委託料 5,236,000円	全国のコンビニで住民票の写し、印鑑登録証明書、課税証明書の取得を可能とするシステム環境を整備し、市役所来訪者の感染リスクを低減した。
24	公共施設密集対策事業	市内野球場の観覧時の密集をさけるため、ベンチを改修し密集を避けた試合開催ができる環境を整備する。	¥9,160,000	R2.9.1	R3.3.31	ベンチ改修費用(工事請負費) 9,160,000円	市内野球場のベンチを改修し、観覧者の密集を避け、感染リスク低減に努めた。
25	子どもの居場所・遊び場創出	コロナ禍において、子どもが屋外で衛生的かつ安全に遊ぶことができるよう、公園の遊具等を改修・整備する。	¥2,368,000	R2.9.1	R3.3.31	公園の遊具遊具修繕 726,000円 木製テーブル、椅子整備 1648,823円(うち1642,000円に交付金を充当)	公園の遊具等を改修・整備し、コロナ禍で子どもが屋外で安全に遊ぶことができる衛生的な環境整備に努めた。
26	公共施設利用者把握対策事業	湯原クライングセンターにおいて、利用者の人数を把握し、3密を避けて安全に利用してもらうためのカメラ等監視環境を整備する。	¥860,000	R2.9.1	R3.3.31	監視カメラ等の整備(需用費) 860,000円	湯原クライングセンターの利用者に対し、衛生的に利用ができる環境整備に努めた。

## 令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況

事業No.	事業名	事業概要	交付金充当費(円)	開始年月日	終了年月日	実施状況(実績)	成果
27	遠隔相談環境整備事業	生活困窮者等とのSNSやメール相談による遠隔相談ができる環境を整備する。	¥170,000	R2.9.1	R3.3.31	スマホ周辺機器(需用費) 33,660円(うち、33,000円交付金充当) 通信料、事務手数料 38,307円(うち、38,000円交付金充当) リモート相談用ノートパソコン(需用費) 99,000円	生活困窮者等に遠隔相談ができる環境を整備し、感染リスクの低減に努めた。
28	医療機関等応援事業	コロナ対策を講じながら医療提供を行っている医療機関等(病院、診療所・助産所・調剤薬局)へ医療の継続を支援するための支援金を支給する。	¥7,720,000	R2.9.1	R3.3.31	78医療機関への支援金 総額7,720,000円 ※病院1か所あたり200,000円 7か所、診療所1か所あたり100,000円 45か所、助産所・調剤薬局1か所あたり70,000円 26か所	医療提供を行っている医療機関等(病院・診療所・助産所・調剤薬局)78箇所への支援金給付により医療の継続を支援した。
29	妊産婦臨時特別給付金支給事業	コロナ禍で妊産婦を支援するための給付金を支給。(母子手帳交付数に応じて1人10万円)	¥36,100,000	R2.4.1	R3.3.31	会計年度任用職員報酬 112,230円(うち100,000円交付金充当) 給付金 360人×100,000円=36,000,000円	妊産婦に対し支援給付金を支給。コロナ禍における妊産婦支援を実施した。
30	新しい旅行スタイルに向けた施設整備事業(蒜山地域)	蒜山地域の観光施設について、コロナ禍における屋外型アクティビティ等を取り入れた新たな旅行スタイルを確立するために必要な環境整備を行う(展望台、遊歩道、施設の外壁、トイレ、空調、浴場、バルコニー、ウッドデッキの改修・整備)。	¥79,679,231	R2.9.1	R4.3.31	工事設計委託料 5,629,800円 工事請負費 100,655,500円 (うち左記交付金額を充当) ※蒜山地域内観光施設5か所を対象	蒜山地域内観光施設5か所の展望台、遊歩道、施設の外壁、トイレ、空調、浴場、バルコニー、ウッドデッキを改修・整備し、感染リスクの低い屋外で自然、生活文化を楽しむ観光スタイルの確立に努めた。
31	新しい旅行スタイルに向けた施設整備事業(湯原地域)	湯原地域において、コロナ禍における屋外型アクティビティ等を取り入れた新たな旅行スタイルを確立するために必要な環境整備を行う(温泉街の中心に位置するトイレの洋式化)。	¥7,035,000	R2.9.1	R4.3.31	湯本温泉館外部公衆トイレ様式化工事設計業務 1,042,000円(うち1,040,000円に交付金を充当) 工事請負費 5,995,000円	湯原地域の温泉街の中心に位置するトイレを洋式化することで、感染リスクの低い屋外で自然、生活文化を楽しむ観光スタイルの確立に向けた環境整備に努めた。
32	新しい旅行スタイルに向けた施設整備事業(勝山地域)	勝山地域において、コロナ禍における屋外型アクティビティ等を取り入れた新たな旅行スタイルを確立するために必要な環境整備を行う(既存施設の解体整備、施設の外観改修、遊歩道また周辺景観の整備、休憩所の整備、トイレの改修、施設手すりの修繕)。	¥62,508,000	R2.9.1	R4.3.31	アスベスト検査・浄化槽汲み取り役務費(手数料) 504,714円 危険流木伐採委託料 992,200円 工事設計委託料 442,200円 工事請負費 51,436,000円 解体工事請負費 17,600,000円 ※施工地：国の名勝・神庭の滝周辺施設	国の名勝・神庭の滝について、周辺景観と調和がとれるよう、既存施設の解体整備、施設の外観改修、遊歩道また周辺景観の整備、休憩所の整備、トイレの改修、施設手すりの修繕を実施し、感染リスクの低い屋外で自然、生活文化を楽しむ観光スタイルの確立に向けた環境整備に努めた。
33	新しい旅行スタイルに向けた施設整備事業(北房地域)	コロナ禍における屋外型アクティビティ等を取り入れた新たな旅行スタイルを確立するために必要な環境整備を行う(観光看板、ベンチの整備、トイレ、防護柵の改修)。	¥12,495,000	R2.9.1	R3.3.31	北房地域の観光看板設置、公園ベンチ整備、トイレ・防護柵改修 計12,597,200円 (うち左記金額を充当)	北房地域の観光名所(ホテル公園・紅葉公園等)について、観光看板、ベンチの整備、トイレ、防護柵の改修を実施し、感染リスクの低い屋外で自然、生活文化を楽しむ観光スタイルの確立に向けた環境整備に努めた。
34	新しい旅行スタイルに向けた施設整備事業(津黒高原キャンプ場)	コロナ禍における屋外型アクティビティ等を取り入れた新たな旅行スタイルを確立するために必要な環境整備を行う(キャンプ場トイレの洋式化)。	¥2,280,000	R2.9.1	R3.3.31	津黒高原キャンプ場トイレ改修(様式化)(工事請負費) 2,280,000円	蒜山地域の観光名所・津黒高原キャンプ場において、トイレ改修(様式化)を行うことで、感染リスクの低い屋外で自然、生活文化を楽しむ観光スタイルの確立に向けた環境整備に努めた。
35	新しい旅行スタイルに向けた商品開発事業	蒜山における持続可能で低環境負荷をコンセプトにした商品開発(自転車)・サービス提供環境を創設する。	¥14,000,000	R2.9.1	R3.3.31	商品開発に係る委託料 14,956,100円 (うち左記金額を充当)	蒜山における持続可能で低環境負荷をコンセプトにした商品開発(自転車)・サービス提供環境の創出に取組み、感染リスクの低い屋外で自然、生活文化を楽しむ観光スタイルの確立に向けた環境整備に努めた。
36	インフルエンザ予防接種費用助成事業	季節性インフルエンザによる受診者を減少させ、医療機関の負担軽減を図るために、13～64歳の方へ1人1,000円、予防接種費用を助成し、予防接種者を増やす。	¥9,700,000	R2.9.1	R3.3.31	インフルエンザ予防接種費用助成(委託料) 1,000円×9,711人=9,711,000千円 (うち左記金額を充当)	季節性インフルエンザについて、予防接種費用を助成し、予防接種者を増やすことで受診者を減少させ、医療機関の負担軽減を図った。

## 令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況

事業No.	事業名	事業概要	交付金充当費(円)	開始年月日	終了年月日	実施状況(実績)	成果
38	高齢者機能維持向上事業	コロナ禍における外出自粛に伴う高齢者の筋力低下などを防ぐため運動機能分析装置・体組成計を購入する。	¥2,210,000	R2.9.1	R3.3.31	運動機能分析装置・体組成計(備品)各2台 計2,216,720円 (うち左記金額を充当)	運動機能分析装置・体組成計を購入し、健康づくり活動への活用供することで、コロナ禍の外出自粛に伴う高齢者の筋力低下防止等に役立てた。
39	介護サービス事業所応援事業	コロナ対策を講じながら介護サービスを行っている事業所へ、引き続きサービスの継続を支援するための補助事業を行う。	¥29,300,000	R2.9.1	R3.3.31	介護サービス事業所への補助金 33か所 計29,386,000円 (うち左記金額を充当) ※1事業所あたり100千円+加算額(「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業(介護分)」における、かかり増し経費基の20%)	介護サービス事業所への補助金事業を実施することで、介護サービス事業所の事業継続を支援した。
40	就農トータルサポート事業	都市部から真庭市に移住し農業経営を行う者に対して、準備等にかかる技術面及び機械・施設整備等を支援するもの。	¥1,000,000	R2.9.1	R3.3.31	補助金1,000,000円×対象10人=10,000,000円 ※対象：新規就農希望者	都市部から真庭市で農業経営を行う者に対し、準備等にかかる技術面及び機械・施設整備等を支援した。
41	消防車両・施設等の充実整備事業	消防庁舎の仮眠室を個室化する3密対策を実施するとともに、救急車の車内環境を衛生的に保つためのオゾン発生器を導入する。	¥30,151,000	R2.9.1	R3.7.13	消防庁舎仮眠室個室化工事費(工事請負費) 4か所 28,600,000円 備品購入費オゾン発生器 1,551,000円	消防庁舎の仮眠室を個室化する3密対策実施及び救急車にオゾン発生器導入。衛生面に配慮した救助活動環境を整えた。
43	配湯使用料減免による経営支援	湯原温泉の配湯使用料を免除することにより観光施設の経営支援を行う。	¥26,146,000	R2.4.1	R3.3.31	温泉事業特別会計内湯配湯使用料免除に伴う財政補填(操出金) [R2年] 3月分(3,191,240円)4月分(3,838,030円)5月分(2,789,800円)6月分(2,648,080円)7月分(3,505,900円)8月分(4,173,150円) 計20,146,200円 [R3年] 2月分(3,000,000円)3月(3,000,000円) 計6,000,000円	湯原温泉の配湯使用料を免除することにより観光施設の経営支援・事業継続を支援した。
46	妊産婦ケア事業	妊産婦や育児中の保護者にオンラインで相談できる環境整備を行う。 ※母子衛生費補助金の対象外のものを対象とする。	¥88,000	R2.4.1	R3.3.31	オンライン相談用スマートフォン通信料5ヶ月分 88,835円 (うち左記の金額を充当)	妊産婦や育児中の保護者に対して対面ではなくオンラインで相談できる環境整備を行い、感染リスクを低減した。
49	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) 小中学校の児童生徒、教職員及び学校医等における感染症予防の徹底を図るために必要な物品を購入する。	¥2,769,000	R2.4.1	R3.3.31	マスク、ハンドソープ、アルコール、バーション、体温計等衛生用品購入(消耗品)計3,310,272円 (うち左記金額を充当) ※感染症対策のためのマスク等購入支援事業活用	小中学校の児童生徒、教職員及び学校医等における感染症予防のためのマスク等衛生用品購入を行い、感染リスクを低減した。
50	学校保健特別対策事業費補助金	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) 小中学校の児童生徒、教職員及び学校医等における感染症予防の徹底を図るために必要な物品購入を補助する。	¥13,000,000	R2.4.1	R3.3.31	市内小中学校26校への感染症予防対策用品の購入計26,534,000円 (うち左記金額を充当) ※学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業活用	小中学校に対し感染予防のための衛生用品購入を行い、小中学校の児童生徒、教職員及び学校医等における感染リスクの低減を図った。

## 令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況

事業No.	事業名	事業概要	交付金充当費(円)	開始年月日	終了年月日	実施状況(実績)	成果
51	介護保険事業費補助金	コロナ禍において、巣ごもりがちな高齢者の身体・認知機能の維持・向上を図りつつ、正しい感染予防の理解を深めるための映像製作等を行う。	¥298,000	R2.4.1	R3.3.31	映像制作料(委託料) 692,516円 DVD・CD購入費(消耗品費) 10,000円、チラシ印刷代(印刷製本費) 99,880円 (うち左記金額を充当)	高齢者の身体・認知機能の維持、正しい感染予防の理解に役立つ映像を制作。コロナ禍における高齢者の身体・認知機能の維持と正しい感染予防対策の普及に努めた。
52	学校臨時休業対策費補助金	学校臨時休業に伴う学校給食中止にかかる食材費について、県学校給食会を通じ、各仕入れ先事業者への補償を行う。	¥147,000	R2.4.1	R3.3.31	給食食材費補償(補償金) 967,764円 (うち左記の金額を充当)	学校臨時休業に伴う学校給食中止にかかる食材費を県学校給食会を通じて、各仕入れ先事業者へ補償することで、仕入れ先事業者の事業継続を支援した。
53	母子保健衛生費補助金	妊産婦や育児中の保護者にオンラインで相談できる環境整備を行う。	¥710,000	R2.4.1	R3.3.31	スマホ本体及び周辺機器16台分等消耗品 415,038円 印刷製本費 63,800円 スマホ事務手数料 52,800円 健康教室実施委託料 754,380円 パソコン購入費(1台) 137,500円 計1423518円 (うち左記金額を充当)	妊産婦や育児中の保護者に対してオンラインで相談できる環境整備を行うことで、感染リスクを低減した。
54	成人式開催事業	コロナ禍で成人式を開催するために、会場を分散し、各会場を音声映像で結ぶために必要な環境を整備する。	¥2,676,501	R2.12.1	R3.6.10	映像配信業務(3会場)ほか付帯業務(委託料) 2,676,501円	会場分散、各会場を音声映像で結ぶために必要な仕組みの構築を行い、コロナ禍における成人式を開催した。
55	がんばろう！真庭の多様な農業応援事業	新型コロナウイルス感染症の影響を克服し、地域を支える多様な農林漁業者の経営の継続を支援する国の補助事業、「経営継続補助金」に対して、真庭市も補助金を上乗せ交付することで、更なる経営の負担軽減を図る。	¥14,008,000	R2.12.1	R4.3.31	経営継続補助金への市の上乗せ交付(補助金) 146件 総額14,008,000円	国の補助事業「経営継続補助金」に対し、市も補助金を上乗せ交付することで、地域を支える多様な農林漁業者の更なる経営の負担軽減を図り、事業継続を支援した。
56	産業振興ビジョン策定事業	新型コロナウイルス感染症による経済的影響を含む市内の経済・産業の現状を調査し、市内産業の問題点や産業活動に関わる施策ニーズ、産業の強みや弱みを把握するための産業連関表を作成する。	¥1,950,000	R2.12.1	R3.3.31	新型コロナウイルス経済的影響調査委託料 2,000千円	新型コロナウイルス感染症による経済的影響を調査したことで、市内の経済・産業の現状を認識し、市内産業に関する問題点や産業活動に関わる施策ニーズ、産業の強みや弱みを把握するための産業連関表作成・政策立案に役立てた。
57	小さな設備投資等補助事業	経済的影響を受けた事業者が行う、新型コロナウイルス感染症の拡大を予防し、第3波を乗り切ろうとする設備投資等を行う事業者に対し補助する。	¥2,000,000	R3.2.1	R3.3.31	設備投資等補助金 上限200,000円 16事業者 総額2,174,000円(うち交付金充当2,000,000円)	経済的影響を受けた事業者に対し、新型コロナ感染症の拡大を予防し、第3波を乗り切るための設備投資を補助することで事業継続を支援した。
58	事業者臨時支度金支給事業	新型コロナウイルス感染症のため、経済的環境変化により一定以上の減収のあった小規模事業者及び中小企業者に支度金を給付する。	¥35,279,000	R3.2.1	R3.3.31	支度金及び事務費(委託料) 総額57,000,000円(うち交付金充当35,279,000円) ※真庭市シルバー人材センターへの委託により、間接的に給付金事業を実施	給付金事業により、経済的環境変化により一定以上の減収のある小規模事業者・中小企業者の事業継続を支援した。
59	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) 小中学校の児童生徒、教職員及び学校医等における感染症予防の徹底を図るために必要な物品を購入する。	¥1,620,000	R3.3.1	R4.1.18	小中学校の児童生徒、教職員及び学校医等の感染症予防に必要な物品(消毒液、アルコールボトル、検診消耗品等)の購入 計1,620,000円	市内小中学校における感染症予防に必要な物品購入・配備により、児童生徒、教職員及び学校医等に衛生的な環境の提供を図った。
計			¥1,070,607,000				